

社協だより

2015年7月 第41号

新役員紹介・事業計画・予算	2P
事業報告・収支決算	3P
福祉推進員	4P
地域福祉通信	5P
ケアマネージャー通信	6P
社協会費・お知らせ	7P



なかよし会 (準保育所との交流会)



船岡地域では高齢者の生きがいづくり、閉じこもり防止、介護予防を目的に毎月第2水曜日に独居高齢者を対象になかよし会を開催しています。今回は、午前中に調理ボランティアさんと一緒に餃子づくりをして会食をし、午後からは、準保育所との交流会で、歌をうたったり、鯉のぼりを一緒に作るなど楽しいひと時を過ごしました。



社会福祉法人 **八頭町社会福祉協議会**

本所 〒680-0463 鳥取県八頭郡八頭町宮谷254番地1
TEL (0858) 72-6210 FAX (0858) 72-2793
船岡支所 〒680-0411 鳥取県八頭郡八頭町船岡殿159番地
TEL (0858) 73-0672 FAX (0858) 72-6122
八東支所 〒680-0532 鳥取県八頭郡八頭町東593番地1
TEL (0858) 84-2210 FAX (0858) 84-2227

キャッチフレーズ

ふるさと大好き 笑顔が大好き!

八頭町社協の経営理念

みんなで支え合い、安心して暮らせる
福祉のまちづくり



<http://www.yazu-syakyo.or.jp/>

社会福祉協議会の情報が盛りだくさん。是非のぞきにきて下さい!

新役員紹介

理事 12名

理事は社協の執行機関として理事会を構成し、社協事業を決定して健全経営を図ります。

〔任期〕平成27年6月11日～平成29年6月10日



会長
桑村 和義

道谷富士夫 富山喜始子
平木 智子 吉田 英人



副会長
小谷 知載

田中 朝子 矢山 貢
古井 喜紀 西村 昭二
竹内 良一 吉田 齊

監事 2名

監事は業務執行の状況および財産の状況を監査します。

〔任期〕平成27年6月11日～平成29年6月10日

林 雄一郎 浅井 宏一

評議員 25名

評議員は評議員会を構成し、予算・決算・社協業務の重要事項等について議決します。

〔任期〕平成27年6月1日～平成29年5月31日

中川 洋行 橋本 澄江 岡田 祐子 池本 秀行
 沖田 清人 小林 哲子 山根張太郎 澤田 義昭
 松本 輝夫 壹岐 幹彦 岸本 孝則 梶川 世紀
 石谷 政好 善夫 尾崎 幸子 中山みどり
 矢部 敏勝 岡田 幸子 平木 修
 綾木 晴子 岡嶋 和子 橋本 隆
 角脇志津子 鎌田 京子 石破 孝行

社会福祉法人 八頭町社会福祉協議会 平成27年度 事業計画

〔基本方針〕 八頭町社会福祉協議会は、平成17年7月1日に合併し、本年度は10年を迎えます。今日まで、地域福祉活動の推進の担い手として、関係機関・団体等との緊密な連携を図りながら、「みんなで支え合い 安心して暮らせる福祉のまちづくり」のため、各種事業に取り組んできています。こうした中で福祉の課題は、多様化・複雑化しており、果たすべき職務は、益々広がってきています。

本年度も、住民ニーズを的確にとらえて事業の推進を図っていくことを基本方針として、次の事項を重点目標とします。

重点目標

1. 安心して暮らせる地域づくりの推進

- ①生活困窮者自立相談支援事業の運営（新規）
- ②地区福祉推進組織（まちづくり委員会）の支援
- ③福祉ネットワークの連携強化

2. ボランティアセンター事業の充実

- ①ボランティア活動の推進・啓発
- ②ボランティア人材の発掘と登録
- ③ボランティア人材の育成推進

3. 介護保険事業の運営強化

- ①介護保険事業制度の改正に即した安定経営と財源の確保
- ②利用者のニーズを的確に捉えた事業の運営

4. 財政基盤の強化

- ①財政計画の着実な実行
- ②自主財源の確保と安定的な財務運営

5. 人材育成

- ①職員の資質向上
- ②質の高い業務遂行を図るための職員力量の向上

平成27年度 八頭町社会福祉協議会 資金収支予算書

（単位：千円）

収 入				支 出			
科 目	予 算 額	割 合%	科 目	予 算 額	割 合%		
会 費 収 入	4,700	0.9%	法 人 運 営 事 業	109,588	20.2%		
寄 附 金 収 入	4,720	0.9%	施 設 管 理 運 営 事 業	4,149	0.8%		
経 常 経 費 補 助 金 収 入	78,555	14.5%	地 域 福 祉 活 動 事 業	11,993	2.2%		
受 託 金 収 入	47,661	8.8%	ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー 事 業	1,505	0.3%		
貸 付 事 業 収 入	300	0.1%	補 助 事 業	14,699	2.7%		
事 業 収 入	7,069	1.3%	共 同 募 金 配 分 金 事 業	5,094	0.9%		
介 護 保 険 収 入	311,824	57.5%	地 域 支 援 事 業	21,529	4.0%		
障 が い 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 入	4,003	0.7%	資 金 貸 付 事 業	594	0.1%		
そ の 他 の 収 入	10,656	1.9%	移 送 サ ー ビ ス 事 業	221	0.0%		
前 期 末 支 払 資 金	72,479	13.4%	訪 問 介 護 事 業	24,949	4.6%		
			通 所 介 護 事 業	245,606	45.3%		
			障 が い 福 祉 サ ー ビ ス 事 業	9,292	1.7%		
			委 託 施 設 管 理 事 業	17,326	3.2%		
			訪 問 入 浴 事 業	4,142	0.8%		
			居 宅 介 護 支 援 事 業	71,280	13.2%		
収 入 合 計	541,967	100%	支 出 合 計	541,967	100%		

八頭町社会福祉協議会 平成26年度事業報告

社会福祉協議会は、これまでの地域福祉実践基盤として関係機関と連携協働して地域住民が抱える課題を発見、相談、支援につなげる機能を強化しその取り組みを通じて地域づくりを進めてきました。

平成26年度は下記の重点目標を掲げて、事業活動を推進しました。

重点目標とした項目

第1項目 地域支え合い体制づくりの推進においては、地域全体での体制づくりを強化しながら現在の4地区の福祉推進組織の事業活動を支援するとともに、新たに3地区（東郡家・下私都・大御門）がまちづくり委員会を立上げられましたので、設立準備等から連携・協力し、ネットワーク構築の組織体制づくりを行いました。

また、生活支援サポーター養成講座を実施し、修了者の32名うち15名の方に登録して頂きました。

第2項目 介護保険事業の運営強化においては、利用者のニーズを捉えた事業運営に努めましたが、主に訪問介護・訪問入浴介護事業の在宅での事業利用件数が大幅に減少したことにより、介護保険事業等の全体事業収入では前年比98.6%となりました。また、八頭町の介護保険事業計画等を基にした収支見直しを行い、財政の強化策を検討し、財政計画の策定を行いました。

第3項目 社会福祉協議会の体制の確立においては、次年度から始まります新会基準に基づくシステムを導入・整備をするとともに、運用に向けて経理規程の改正を行い、開始に向けて諸準備を行いました。

第4項目 生活困窮者の自立支援等の体制づくり強化については、県と連携をしながら生活困窮者自立支援モデル事業として連携を図りながら事業を行いました。さらに平成27年度より施行される生活困窮者自立支援法で、町から自立相談支援事業について委託の打診があり、受託体制づくりを行いました。

1.法人運営事業

①役員会等の開催

理事会6回、評議員会4回、監査会2回、総務委員会1回

②広報啓発事業

社協だより/年4回発行・会費パンフレット/1回

③会員納入世帯数

・一般会員 4,597世帯
・特別会員 個人6名・事業者67

④社会福祉大会

参加者121名

2.地域福祉活動推進事業

①心配ごと相談事業/年36回開催

②地域福祉関係委員の設置・育成事業

③福祉ネットワーク事業の推進

・各地域福祉推進協議会/年4回開催
・福祉委員地区別研修会/年2回開催(14地区)

④こたまネットワーク事業

⑤ボランティアセンター事業
・広報誌ボラズバ/年3回発行
・サマーボランティア事業(小学生、中学生、高校生等314名)
・ボランティアの個人・グループ登録数351名、団体登録数9団体/326名
・福祉教育推進助成事業/小学校8校、中学校3校
・優愛塾(福祉体験塾)/年17回開催

⑥さわやか福祉基金助成事業

(配食サービス事業) 389回/1,098食

⑦高齢者新スポーツ・文化振興事業

(囲碁将棋大会) 年1回/参加者37名

⑧地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)の推進

⑨わが町支え愛活動支援事業/2集落

⑩生活困窮者自立支援モデル事業

(継続・新規相談支援/フードバンク事業)

⑪高齢者交流事業

(なかよし会/年17回、男塾(料理教室)/年3回)

3.安心生活基盤構築事業(町補助事業)

①まちづくり委員会ネットワーク事業

年1回、合同研修会 年1回

②地区福祉推進組織活動の支援

(まちづくり委員会8地区) 年28回

③弁護士相談事業 年12回開催/相談件数27件

④コミュニティソーシャルワーカー相談支援件数

106件/支援回数 581回

⑤生活支援サポーター養成講座の実施

(全3回講座) 終了者32名/登録15名

⑥福祉意識調査の実施 457件有効回答

4.共同募金配分金事業

①敬老の贈り物事業 161名、米寿写真 19名

②家族介護者の集い 年3回開催/42名参加

③各地域の高齢者スポーツ大会助成事業

参加者975名

④障がい者福祉活動支援事業

(グラウンドゴルフ、スポーツ大会等)

⑤環境美化活動助成事業

町内の保育所12、小学校8、中学校3

⑥保育所園児クリスマスプレゼント事業 園児

626名

⑦ひとり親家庭中学生卒業祝い事業 19名

⑧各地域の福祉まつりの開催(参加者2,010名)

⑨ミュージックフェスタ

(参加者 146名)

⑩災害見舞い事業/4件

⑪助成事業(障害福祉サービス事業所、まちづくり地区、ボランティア団体)

⑫歳末たすけあい事業(もちつき交流会事業/217名、おせち配布事業/304世帯)

5.町受託事業

①はつらつ教室事業(運動器機能向上・口腔機能向上教室) 108回/914名

②地域住民グループ支援事業(ふれあいサロン) 76ヶ所/1,849名

③介護予防教室事業(ミニディ、ウォーキング教室、太極拳等) 255回/3,101名

④地域自立生活支援事業(配食) 479回/2,355名

⑤家族介護教室事業 52回/748名

⑥美しい町づくり事業(エコレンジャーショーの開催) 年8回

6.指定管理運営事業

①八東地域福祉センター

(鍛冶屋温泉) 年間利用者数/9,900名

②船岡保健センター/年間利用者数/6,499名

7.介護保険事業

①訪問介護(介護予防)事業の年間利用件数

/7,377件

②訪問入浴介護事業の年間利用件数/213件

③通所介護事業(介護予防)の年間利用件数

/23,069件

④居宅介護支援事業の年間利用件数/4,143件

⑤介護保険受託事業の年間利用件数/710件

8.障害福祉サービス事業

年間利用件数/878件

9.移送サービス事業

年間利用件数/94件

10.寄付金事業

①祭壇貸出事業/36件

②寄附金件数/167件

③初盆供物事業/127件

11.資金貸付事業

①資金貸付事業相談件数/年49件

平成26年度 貸借対照表

(単位:円)

区分	金額	区分	金額
流動資産	99,654,417	流動負債	18,506,472
固定資産	814,952,931	固定負債	58,450,020
		負債の部合計	76,956,492
		基本金	39,600,000
		積立金	653,314,222
		次期繰越金	144,736,634
		純資産の部合計	837,650,856
資産の部合計	914,607,348	負債及び純資産の部合計	914,607,348

平成26年度 八頭町社会福祉協議会 一般会計資金収支決算書

(単位:円)

収 入			支 出		
科 目	決 算 額	割合%	科 目	決 算 額	割合%
会 費 収 入	4,818,400	0.8%	法 人 運 営 事 業	105,712,021	17.9%
寄 附 金 収 入	6,110,760	1.0%	地 域 福 祉 活 動 事 業	12,160,815	2.0%
経 常 経 費 補 助 金 収 入	67,484,823	11.4%	町 受 託 事 業	45,402,607	7.7%
助 成 金 収 入	1,302,520	0.2%	移 送 サ ー ビ ス 事 業	166,321	0.0%
受 託 金 収 入	41,215,757	7.0%	共 同 募 金 配 分 金 事 業	4,839,512	0.8%
貸 付 事 業 収 入	18,000	0.0%	訪 問 介 護 事 業	27,143,169	4.6%
事 業 収 入	4,331,450	0.7%	訪 問 入 浴 事 業	4,523,066	0.8%
共 同 募 金 配 分 金 収 入	4,730,212	0.8%	通 所 介 護 事 業	231,781,697	39.2%
負 担 金 収 入	7,578,800	1.3%	居 宅 介 護 支 援 事 業	67,523,712	11.4%
介 護 保 険 収 入	313,626,940	53.0%	障 害 者 自 立 支 援 事 業	4,930,397	0.8%
自 立 支 援 費 等 収 入	3,898,330	0.7%	寄 付 金 事 業	5,960,863	1.0%
そ の 他 の 収 入	13,453,706	2.3%	資 金 貸 付 事 業	464,750	0.1%
経 理 区 分 間 繰 入 金 収 入	35,173,310	5.9%	当 期 末 支 払 資 金	81,147,945	13.7%
前 期 末 支 払 資 金	88,013,867	14.9%			
収 入 合 計	591,756,875	100%	支 出 合 計	591,756,875	100%

お世話になります



平成27年度 福祉推進員名簿

～よろしく申し上げます～

福祉推進員は、各集落毎に社会福祉協議会が委嘱をし、近隣の住民に一声かけることや、民生委員・児童委員やボランティア、愛の輪協力員、社会福祉協議会等と協力して、地域の福祉課題(ニーズ)を発見し、連携をとることにより解決に結びつけるなどの役割をさせていただきます。

郡家地域	下坂 山岡 誠	土師百井 丸山 勉	新庄 山根 佐恵子	三浦 有岡 美智恵
姫路 富山 婦美子	奥谷 土居 博	土師百井二 森木 三千代	福井 垣田 睦恵	佐崎 最上 律子
明辺 山本 勝治	下門尾 井上 隆夫	石田百井 森田 吉彦	隼福 上田 直松	清徳 小松 聖
落岩 岡垣 真智子	フローラル 長谷川 善司	米岡 山本 修	上野上 岩見 雄一	小畑団地 朝倉 文子
山志谷 竹内 友實	門尾 小谷 慶實	国中一区 安東 和夫	上野 岸本 光義	三山口 山根 喜代實
麻生 横尾 法一	堀越 和泉 藤吉郎	国中二区 山田 悟	隼郡家 北村 正史	鍛冶屋 山根 順子
福地 田中 洋二	宝 野口 宗範	大門 平木 忠則	見槻中 西尾 まゆみ	竹市 井上 明義
野町 川口 浩二	若葉 深田 勉	花 澤谷 弘道	西谷 木下 美佐子	下徳丸 山崎 勅之
覚王寺 河村 久雄	宮谷 草刈 康明	郡家殿 平木 真介	見槻 田中 之則	上徳丸 田中 伊知郎
東市場 橋本 眞亮	カーサ 衣笠 晃彦	市谷 平木 滋	志子部 荻原 玲子	重枝 澤田 義昭
市場 山口 逸郎	ドミール 岡垣 実	西御門 小坂 修		島 山根 進
上津黒 田中 達也	福本 井谷 弘美		八東地域	下南 山根 憲正
下津黒 岡垣 紀年	賀茂町 岸本 匡史	船岡地域	下日下部 平木 郁夫	中南 瀬戸根 三夫
別府 土井 美恵子	天王木 中村 重孝	大江 中西 義勝	上日下部 西川 千枝子	南団地 竹市 文男
篠波 今井 光秋	さつきヶ丘 山本 久市郎	下野 小倉 より江	安井宿 尾崎 光子	上南 藪田 順子
延命寺 畑先 和郎	郡家東区 安藤 美知子	橋本 藤田 嘉代子	桜ヶ丘 大崎 絹枝	北山 竹内 かおり
上大坪 木下 義正	郡家中区 山口 隆史	塩上 浦林 孝治	新興寺 鎌田 京子	富枝 大村 和子
下大坪 森岡 大策	郡家西区 下田 敏夫	水口 岸本 勇	小別府 岩見 正明	志谷 川尻 聡
奥山上 山本 政幸	郡家北区 竹内 隆	船岡殿 山本 昭	横田 青木 伸八郎	中 坂本 郁穂
口山上 松本 繁美	南ヶ丘 山田 晴康	下町 高橋 繁司	茂田 西田 和正	稗谷 岡田 孝明
上峰寺 田中 博徳	池田 奥田 陽一郎	丸山 鈴木 規夫	才代一 田中 翠	細見 朝倉 健二
下峰寺 西村 操子	久能寺 賀川 千里	坂町 岡部 和史	才代二 岸野 孝良	日田 下山 広政
山田 桑村 和夫	緑ヶ丘 西尾 真一	上町 山本 央	才代団地 井上 教行	用呂 矢部 泰子
山路 湊口 康子	すくも塚 田口 英雄	下濃 小河 秀敏	東一 北本 俊夫	
花原 歳岡 美和子	さくら台 尾崎 定子	坂田 谷口 光弘	東二 川村 悟	
井古 清水 恭一	万代寺 林 寛子	薬師団地 岡村 伸一	皆原 加藤 恭一	
稲荷 山根 張太郎	上万代寺 中田 頼雄	破岩 年岡 博和	岩淵 高橋 達夫	

サマーボランティア体験事業

今年の夏も、

サマーボランティアを募集します

体験された方はもう一度、初めての方も、一度夏休み期間中のボランティアを体験してみてください。

期間 7月21日～8月27日

時間 午前8時30分～午後4時
(各事業所により変動あり)



❖ 詳細は本所・各支所へ ❖

福祉教育推進校助成



毎年、町内の小中学校に福祉教育推進校の助成をして、各学校において、うさぎや小鳥、金魚等を飼育して命の尊さを学んだり、冬

の花の少ない季節に、鉢植えの花を玄関で育てて、訪れるお客様を和ませるもてなしの心を育てたり、障がい者とお話しをして共生について考えるなど、様々な取り組みをしていただいています。また、配食弁当の付紙に書いておられるお便りは、どんなお便りが来るのか楽しみだと一枚一枚を大切にしておられる方がありました。今後も福祉の心を育てる取り組みをお願いします。

地域福祉通信

トピックス

「地区」を単位にした小地域福祉活動

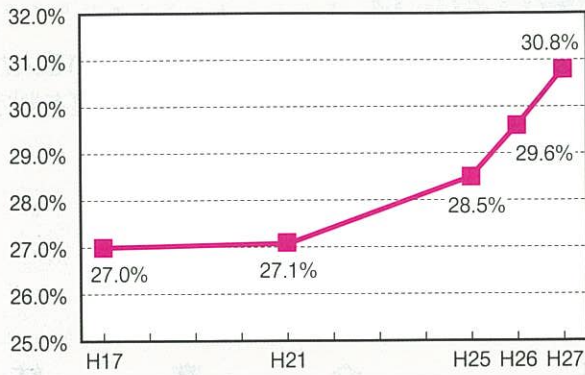
住民参加による福祉活動の推進を目的として、八頭町では「まちづくり委員会」の取組みが進められています。今回は小地域福祉活動の目的についてレポートします。

「地域の現状とこれから」

八頭町では高齢化率が30%を超え、平成27年4月1日時点で30.8%となりました。特にここ近年の高齢化の伸びは急激で、高齢化は今後も進むことが推計されています。(図1)

少子高齢化が進む中で、特に要介護者の増加・認知症高齢者の増加が懸念され

図1 高齢化率の推移



ています。75歳以上になると介護保険利用

用者も認知症高齢者も増加する傾向があり、今後高齢化がさらに進むことで、生活の支援を必要とする高齢者が増加する事が予想されます。そして、少子化やライフスタイルの変化の中で、核家族化が進み、家庭の中で支えていく力は低下してきています。家庭で支える力の低下は高齢者の課題に限らず、子育て、障がい、生活困窮など、あらゆる場面においても共通する課題となります。しかし、それを支える福祉の各制度は行財政が厳しくなる中で、より必要な人に重点をおく仕組みに変わりつつあります。

「小地域福祉活動のねらい」

このように地域の状況が厳しくなる中、制度や福祉委員で支える福祉の姿から、地域住民が広く参加し、皆で取り組んでいく福祉活動が、10年後・20年後のために必要です。八頭町では住民が自ら地域の課題を見つけ、地域に合った取り組みをすすめる場として「まちづくり委

「まちづくり委員のめざすもの」

まちづくり委員会では、課題発見のためのアンケートやヒアリングを実施し、今の地域課題を明らかにする過程を経て、コミュニティプラン(小地域福祉活動計画)を作成します。地域の課題は高齢化・地域関係の希薄化・子どもの安心、安全・地域交通・介護の問題などさまざまです。

今は各地域で地域関係の希薄化や高齢者の健康・安心を支えるための取組みとして、まちづくりカフェや集いの場・世代間交流・体操教室など、普段からの良いつながり作りに取り組んでいます。今後は取り組みを通じて心配な高齢者を発見し見守り活動を充実したり、高齢者の生活支援活動などへの発展も期待されます。

「高まる住民の意識」

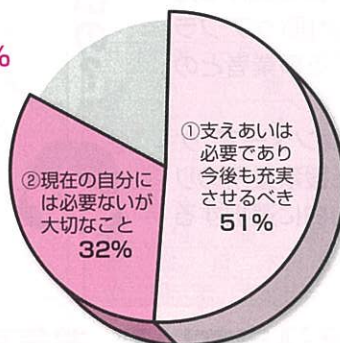
平成26年度に本会が実施した住民福祉意識調査の結果、約80%の方が住民同



員会」の組織化がすすめられており、全国的にもこのような小地域福祉組織活動が活発になってきています。

図2 支えあいの気風の有無

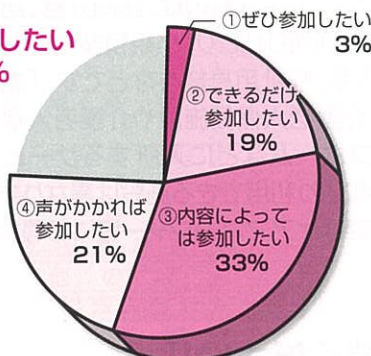
必要 83%



士の支えあい活動が必要と回答(図2)され、今後の取り組みへの参加についても約70%(図3)の方が活動に前向きな回答をされています。住民の皆さんの支えあいに対する前向きな想いを実現する場として、このような小地域福祉活動が期待されています。

図3 地域課題に対する参加の意向についての結果

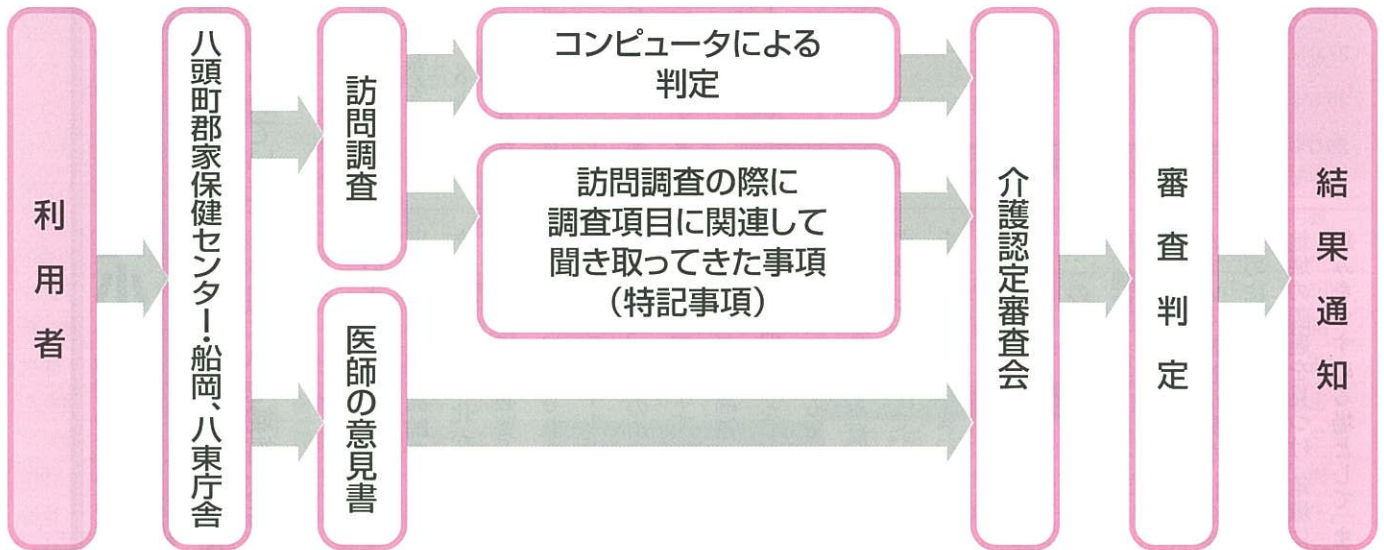
参加したい 76%



ケアマネージャー通信 教えて 介護保険!!

介護保険サービスを受けるには

介護保険サービスを利用するには、要介護認定の申請が必要です。要介護認定とは、介護を必要としている人が「どれくらい介護を必要としているか」を判断するものです。保険者である市町村が調査を行い、要介護度を判定します。ご家族に介護の必要性を感じたら、申請の手続きをしましょう。



Q1 介護サービスを受けるにはどこに行けばよいですか？

介護保険は原則、要介護認定を受けなければなりません。申請は郡家保健センター・船岡住民課・八東住民課で行えますが、地域包括支援センター（郡家保健センター内）、居宅支援事業所、介護保険施設の職員が代行することもできます。申請に関する手数料などは不要です。

※申請からおおむね30日以内に認定結果が通知されます。

Q3 「ケアマネージャーさんを決めてください」と言われたのですがどうすればよいですか？

ケアマネージャーとは、在宅で介護を受ける方に代わって、介護サービスの利用計画（ケアプラン）を立てたり、サービスを提供する事業者との連絡調整をする人です。

市町村の窓口や地域包括支援センターで、ケアマネージャーのいる居宅介護支援事業所のリストを配布しています。事業所は自由に選択することができます。

介護保険

Q & A

こんなとき
どうすればいいの？



Q2 いつから介護サービスが利用できますか？

通常、要介護認定結果が通知されてからのサービス利用となりますが、急を要する場合には認定結果が通知されるまでの間もサービスを利用する事ができます。

サービス利用までの諸手続きが必要となりますので、詳しくは地域包括支援センター又は居宅介護支援事業所などにご相談ください。

Q4 介護サービスにはどんな種類がありますか？

「在宅サービス」と「施設サービス」があります。「在宅サービス」の主なものは、訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハビリ、小規模多機能型居宅介護、短期入所、福祉用具貸与などです。「施設サービス」は、介護老人保健施設や介護老人福祉施設、グループホームなどに入所するサービスです。（介護度により利用できる施設は異なります）

詳しい内容はケアマネージャー等にお尋ねください。

一人で抱え込まないで、お気軽にご相談ください!!

社協会費にご協力をお願いします

社会福祉協議会は、地域住民の支え合いを通して誰もが健康で生きがいを持ち、安心して暮らせる福祉の町づくりを進めるため「会費」をもとに様々な事業を行っています。

これらの福祉活動推進のため、会員の皆さまから納入していただく「社協会費」は、なくてはならない財源となっています。皆さまからご協力いただいた会費は社協の自主財源として、よりきめ細やかな地域福祉活動推進のため有効に活用させていただきますので、会費納入にご理解とご協力をお願い致します。

※社協会費につきましては、各集落区長さんを通して町内の皆さまに「会費」のご協力を願っております。また、事業所等につきましても、特別会員への加入をお願い致します。

→詳しくは会費のチラシをご覧ください。

会費区分

- | | | |
|---------------|----------|----------|
| 1) 一般賛助会員(世帯) | 1世帯あたり年額 | 1,000円 |
| 2) 特別賛助会員(個人) | 1人あたり年額 | 一口2,000円 |
| 3) // (事業所等) | 年額 | 一口5,000円 |

個人情報保護 について

会員加入に係る個人情報は八頭町社協「個人情報保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱い、社協会費加入者台帳のためのみに利用し、他の目的で使用することはありません。

会費はこんなことに使われています! No.6

みなさんからいただいた会費がどのように使われているのか、シリーズでお伝えしています。



“ボラズバツ!”の発行に一部助成

町内のボランティア情報満載!な広報誌の発行に助成しています。ボランティアに興味のある方、ボランティアを求めている方必読!!



“なかよし会”事業に一部助成

町内にお住いの、一人暮らし高齢者で集う“なかよし会”の活動に一部助成をしています。時にはバスに乗ってのお出かけ、時には一緒に食事をしながらのおしゃべり……。「次回が楽しみ!」と、皆さんの介護予防、生きがいづくりになっています。

各施設がきれいになりました。

ボランティアのみなさん ありがとうございました

4月23日
花づくりボランティア 八東地域福祉センター

4月24日
郡家赤十字奉仕団 郡家老人福祉センター

5月25日
身体障害者福祉協会八東支部
八東地域福祉センター

5月26日
船岡赤十字奉仕団 船岡保健センター

(3月~5月までを記載しています)

社協の「まつり」 開催日決定!

各地域の福祉まつりの日程が決まりました。詳しいことは、今後の本誌・チラシでお知らせします!

八東「かじや温泉まつり」
9月27日(日) 【会場】八東地域福祉センター

郡家「こおげいきいき健康福祉まつり」
10月4日(日) 【会場】郡家老人福祉センター

船岡「メニユダまつり」
10月18日(日) 【会場】船岡保健センター

ありがとうございました 謹んでお悔やみ申し上げます。

香典返し・玉串料・お花代 ご寄付名簿録

皆さまからのご寄付は福祉活動の財源として役立たせていただきます。(寄付に対する税金控除を受けることができます。)

(敬称略)

4月						3月														住所											
宮谷	野町	大門	福本	郡家	花	西御門	富枝	用呂	東	島	重枝	南	才代	志谷	島	北山	徳丸	富枝	富枝	橋本	船岡	下峰寺	最市雲山	市場	稻荷	郡家	池田	門尾	延命寺	下門尾	住所
小谷隆治	川戸和文	平木忠則	今嶋憲二	深田哲也	奥田豊治	高木敏幸	山田富子	矢部慶一	松本輝夫	浅井敏昭	多村幸男	杉原忍	川西宏明	山根壮	多内ユキ子	窪田郁子	中原慎治	山根和彦	小林悟	藤田志づゑ	藤原寿賀夫	城口節子	山根文夫	森本恵子	寺西秀行	竹内敬雄	奥田和秀	村上八重子	岡本敬二	井関恵美子	寄付者氏名
妻	母	妻	父	義父	母	父	夫	母	母	母	母	父	父	父	夫	夫	父	父	父	夫	母	弟	母	夫	父	父	母	夫	母	夫	続柄
操	嘉枝	由子	芳一	孝治	孝子	憲明	哲二	千代子	英子	美代子	春子	征史郎	末男	博行	征男	堯	高明	英馬	和男	博	繁子	和彦	八重子	繁	富雄	善晴	弘子	吉孝	志げ子	和寿	故人名

郡家赤十字奉仕団……タオル石鹸他多数
船岡赤十字奉仕団……ぞうきん
石塚愛子……手芸人形、広告の小物入れ

物品寄付 (3月~5月)

(敬称略)

八頭町民生児童委員協議会 八東支部
2014.09.09

一般寄付 (3月~5月)

(敬称略)

5月										4月							住所			
日	田	最市雲	船岡殿	船岡殿	井古	門尾	国中	落岩	宮谷	久能寺	日下部	北山	横田	新興寺	船岡	塩上	大江	橋本	福地	住所
小林正之	森山光生	山本勉	山本博志	青木正恵	滝田時久	小谷吾一	池本勝宏	勝原啓一	中野綾子	高木誠一	西川敬一	西山憲一郎	林田裕久	小林快太郎	上月君代	山本一夫	風坂須美江	大谷要	山本龍一	寄付者氏名
父	父	母	母	母	妻	母	父	父	母	父	父	母	父	母	夫	父	母	母	父	続柄
操	孝雄	しな子	世津子	一恵	康子	節子	得治	魁治	清子	嘉一	伯良	禎子	功	多美恵	章彦	候夫	輝子	豊子	淳嘉	故人名

お詫びと訂正

社協だより第40号で、組織図・人事異動で間違いと記載漏れがありましたのでお詫びし、訂正いたします。

組織図

誤
太田 垣諭
↓
正
太田垣 諭

人事異動

船岡支所
地域福祉係主任
山根毅大
(船岡支所
地域福祉係主事)

鍛冶屋から見る四季折々 “ほっこり”温泉で癒しと健康

鍛冶屋温泉 からのお知らせ

スケジュール(2015年) ※ は営業時間 9:00~19:00

入浴料

町内在住者 300円
町外在住者 500円
小学生・障がい者 200円

7月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

↑ ふろの日

8月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29

↑ ふろの日

9月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

↑ ふろの日

- 平日営業 (9:00~17:00)
- 定休日 火曜日 (火曜日が祝日の場合は翌日)
- 土・日・祝日は、時間延長をします。(9:00~19:00)
- ★ 期間限定3月~11月
- 26日はふろの日 (入浴料が100円引きです。)
- 10人以上は、送迎をします。
- 和室の休憩所があります。(利用料は無料で、予約が必要です。)

ご利用お待ちしております。